

# 就職活動状況 2015年8月

2016年卒業の就職意向学生を対象に実施している「就職活動プロセス調査」の結果から、「就職内定取得者」と「就職活動実施者」の実態をご報告いたします。

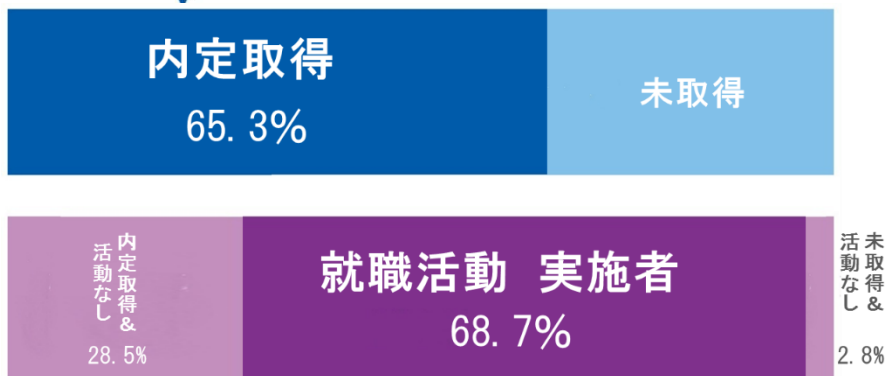
## REPORT ① 8月1日時点の就職内定取得者(65.3%)の実態

- 内定取得者の平均内定取得社数は2.06社。  
内定取得企業へ「入社したい」と考えている学生は52.9%。(⇒P2)
- 内定取得後も就職活動を継続している学生が56.3%。(⇒P3)
- 進路確定先の業種は、文・理系ともに「情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)」が最も多い。(⇒P4)

《コンテンツ》

- 【1】 文・理/地域別に見た就職内定率
- 【2】 就職内定取得者の内定取得社数
- 【3】 就職内定取得企業への入社意向度

- 【4】 就職内定取得者の就職活動の実施率
- 【5】 進路確定先の企業規模
- 【6】 進路確定先の業種
- 【7】 就職内定取得者コメント抜粋



## REPORT ② 8月1日時点の就職活動実施者(68.7%)の実態

- 志望する職種(複数回答)は、「事務・スタッフ関連職」(43.3%)が最も多く、文系学生においては53.0%であった。(⇒P7)
- 志望する企業規模(複数回答)は、「1000人~4999人企業」(32.2%)が最も多かった。6月中と比べると、「5000人以上企業」が5.9ポイント増加し24.5%となった。(⇒P8)

《コンテンツ》

- 【1】 文・理/地域別に見た就職活動率
- 【2】 就職活動の内容/量
- 【3】 キャンセルや辞退の状況

- 【4】 学生の志望状況 … 職種/業種/企業規模
- 【5】 学業・就職活動・プライベートが占める時間
- 【6】 就職活動への気持ちの高まり(コメント)

※ 本資料内の用語や調査概要などは、『「2015年8月度 就職内定状況(2016年卒)」【確報版】』をご参照ください。

# REPORT 1 8月1日時点の就職内定取得者(65.3%)の実態

## 【1】文・理/地域別に見た就職内定率

- 採用選考開始である8月1日時点の、就職志望者の内定率は65.3%となった。
- 属性別で見ると、全体より3ポイント以上高かったのは、「理系」「関東」。  
3ポイント以上低かったのは「文系」「その他地域」であった。

		8月1日時点 (%)	7月1日時点 (%)	8月-7月の差分 (ポイント)
就職志望者全体		65.3	49.6	15.7
文理別	文系	61.8	48.3	13.5
	理系	72.7	52.4	20.3
地域別	関東	68.3	54.1	14.2
	中部	66.3	46.7	19.6
	近畿	63.2	46.5	16.7
	その他	61.4	46.3	15.1

## 【2】就職内定取得者の内定取得社数

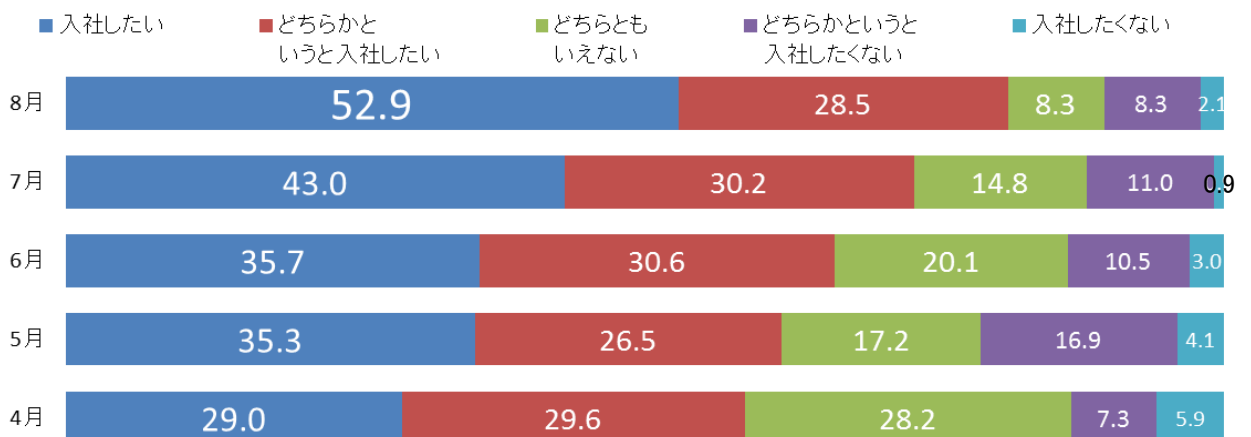
- 内定取得者の、8月1日時点までに「取得した」内々定・内定数は平均2.06社で、7月1日時点より0.17社増加した。

		8月1日時点までに 「取得した」 内々定・内定数	7月1日 時点	8月-7月の 差分 (ポイント)
内定取得者 全体		2.06社	1.89社	0.17
文理別	文系	2.13	1.91	0.22
	理系	1.92	1.85	0.07
地域別	関東	2.11	2.02	0.09
	中部	2.05	1.63	0.42
	近畿	2.01	1.84	0.17
	その他	1.99	1.85	0.14

※就職志望者・内定取得者ベース

## 【3】内定取得企業への入社意向度

- 8月1日時点の内定取得企業への入社意向は、「入社したい」が52.9%。  
7月1日時点に比して9.9ポイント増加している。



※4月~8月はいずれも1日時点

## REPORT 1 8月1日時点の就職内定取得者(65.3%)の実態

## 【4】就職内定取得者の就職活動の実施率

- 内定取得者全体の、就職活動実施率は56.3%であった。
- 7月1日時点との差分を見ると、内定取得者全体の実施率は13.2ポイント低下した。
- 属性で見ると、「近畿」が全体より5.4ポイント高く、「理系」「関東」が3ポイント以上低かった。

※ 内定未取得者を含む全体の活動率は、「REPORT 2」をご参照ください。

■ 就職活動実施率		8月1日 時点(%)	7月1日 時点(%)	8月-7月の 差分 (ポイント)
内定取得者 全体		<b>56.3</b>	69.5	-13.2
文理別	文系	58.3	74.9	-16.6
	理系	<b>52.7</b>	59.0	-6.3
地域別	関東	<b>52.0</b>	64.1	-12.1
	中部	56.7	69.5	-12.8
	近畿	<b>61.7</b>	74.5	-12.8
	その他	58.8	76.5	-17.7

## 【5】進路確定先の企業規模

- 内定取得者(65.3%)のうち、卒業後の進路が確定している学生は66.1%(就職志望者全体の43.2%)であった。下表は其中で「民間企業に就職先が確定した」と回答した学生に確定先企業の規模を聞いた結果である。
- 進路確定先の企業規模は、従業員数「1000人～4999人」がもっとも多く26.3%、次いで「500～999人」が17.2%となった。
- 7月1日時点と比較すると、「100人～299人(+6.7ポイント)」「5000人以上(+2.5ポイント)」は2ポイント以上増加、「500人～999人(-4.1ポイント)」「1000人～4999人(-2.7ポイント)」「50人未満(-2.1ポイント)」は2ポイント以上の減少となった。

■ 確定者確定先規模 (%)		50人未満	50人～ 99人	100人～ 299人	300人～ 499人	500人～ 999人	1000人～ 4999人	5000人 以上
確定者全体	8月1日時点	<b>4.0</b>	<b>6.4</b>	<b>19.3</b>	<b>10.0</b>	<b>17.2</b>	<b>26.3</b>	<b>16.8</b>
	7月1日時点	6.1	7.6	12.6	9.1	21.3	29.0	14.3
差分(ポイント)		<b>-2.1</b>	-1.2	<b>6.7</b>	0.9	<b>-4.1</b>	<b>-2.7</b>	<b>2.5</b>

# REPORT 1 8月1日時点の就職内定取得者(65.3%)の実態

## 【6】進路確定先の業種

- 下表は、【5】と同様に「民間企業に就職先が確定した」学生に、確定先企業の業種を聞いた結果で、その上位20業種を掲載した。
- 進路確定先の業種は、文・理系ともに、「情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)」である学生が最も多かった。
- 7月1日時点との差分が3ポイント以上の業種を見ると、文・理系それぞれ下表のようになった。
  - 《文系》 「情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)」が5.3ポイント低下。  
「医療・福祉」「銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫」「旅行業および運輸に付帯するサービス業」が3ポイント以上増加した。
  - 《理系》 「情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)」が5.5ポイント、「建設・工事業」が4.1ポイント低下した。  
「食品」「商社」「医薬品」が3ポイント以上増加した。

※ 就職志望者の志望業種については「REPORT 2」をご参照ください。

《文系》	確定者の 確定先業種(%)		差分 (ポイント)
	8月1日 時点	7月1日 時点	
※複数回答 ※割合による降順 (20位まで)			
情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)	12.7	18.0	-5.3
専門店	7.5	5.5	2.0
医療・福祉	6.9	3.3	3.6
商社	6.4	6.5	-0.1
生命保険・損害保険	5.3	3.4	1.9
不動産	5.0	5.3	-0.3
銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫	4.6	1.6	3.0
百貨店・スーパー・コンビニ・DIY・生活協同組合	3.8	6.5	-2.7
旅行業および運輸に付帯するサービス業	3.5	0.2	3.3
機械・プラント・エンジニアリング	3.3	3.6	-0.3
建設・工事業	2.5	1.9	0.6
鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業	2.4	0.8	1.6
教育・学習支援(各種学校・塾・予備校等)	2.3	2.3	0.0
その他のサービス業(理美容・自動車整備等)	2.3	0.8	1.5
専門サービス業(法律事務所・税務事務所等)	2.2	3.0	-0.8
食品	2.1	1.5	0.6
旅館・ホテル・レジャー	2.1	1.5	0.6
証券	2.0	1.9	0.1
人材関連(派遣・斡旋等)	1.8	3.1	-1.3
電機・電子・OA関連・精密機器	1.7	0.4	1.3

《理系》	確定者の 確定先業種(%)		差分 (ポイント)
	8月1日 時点	7月1日 時点	
※複数回答 ※割合による降順 (20位まで)			
情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)	19.6	25.1	-5.5
食品	12.5	7.8	4.7
建設・工事業	7.8	11.9	-4.1
自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造	5.7	7.8	-2.1
電機・電子・OA関連・精密機器	5.4	5.1	0.3
医療・福祉	5.2	6.8	-1.6
商社	5.0	1.7	3.3
医薬品	4.5	1.4	3.1
機械・プラント・エンジニアリング	3.1	5.3	-2.2
鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業	2.7	1.8	0.9
化学	2.1	1.2	0.9
鉄鋼・非鉄金属・金属	2.1	2.0	0.1
インターネット付随サービス業	1.5	3.6	-2.1
不動産	1.5	0.0	1.5
人材関連(派遣・斡旋等)	1.5	0.0	1.5
その他のサービス業(理美容・自動車整備等)	1.5	0.8	0.7
農林・水産・鉱業	1.4	0.0	1.4
精密機械器具製造業	1.4	0.7	0.7
百貨店・スーパー・コンビニ・DIY・生活協同組合	1.4	2.2	-0.8
専門店	1.4	1.4	0.0

※ 確定先は10%以上のものを太字、差分は+3ポイント以上は赤字・網掛け、-3ポイント以下は青字・網掛けとした。

## REPORT 1 8月1日時点の就職内定取得者(65.3%)の実態

## 【7】就職内定取得者コメント抜粋

- 早く終わらせたい気持ちとじっくり考えたい気持ち  
が交差している。(九州、理系)
- 内定受諾後にその企業に対する悪い情報が入っ  
てきた。民間での就活は終了させてしまったため、後  
からそのような情報が入ると不安。(関東、理系)
- 間違いなく、就職活動で成長できるし、人生につ  
いて考えさせられるので、就職活動をして良かったと  
感じる。(中国・四国、理系)
- そろそろ本格的に決定しなければならない時期だ  
と感じている。(北海道・東北、文系)
- 第一志望の結果待ちでどの仕事に就くことになる  
のかまだわからないが、与えられた仕事を一生懸命  
果たしていきたい。(中部、文系)
- 大手企業はどこも8月選考を守っていないと思っ  
た。リクレーターや面談という形で実質は選考だった。  
(中部、文系)
- 企業側からは是非クールビズを推進して欲しい。連  
日35度という環境の中でスーツを着て歩きまわるの  
は流石につらい。(関東、文系)
- 今までのなかで最も大きな決断に思える。そのた  
め中々決められず、ストレスが大きい。(中部、文系)
- 内定決まるまでは本当に辛かったけど、だからこ  
そ本当に行きたい企業はどこなのか?とか、自分自身  
と向き合う時間が増えて結果的に無駄じゃなかったと  
感じる。(近畿、文系)
- 最初は今の内定先の業種は考えていなかったが、  
今の業種に魅力を感じ、内定も頂くことができ、何が  
あるか分からないものだなあと思う。(関東、文系)
- はやく本命業界から内定が出てほしい。ただそれ  
だけである。(中部、文系)
- ここへきて、自分が本当にしたいことは何なのか、  
分からなくなってきました。(近畿、文系)
- 一つの企業に決めるのが難しい。内々定をもらっ  
てからそれぞれ1週間くらい体験で働いてから決めたい  
くらい…。(中部、文系)
- 志望度がとても高い企業さんから内々定を頂けて  
とても嬉しく思ったが、同時に就職活動の終りと来年  
の4月から実際に働くということを真剣に意識するよう  
になってきた。(近畿、文系)
- 親が今まで私につき込んで来た教育費のことを  
思うと、好き勝手に就職活動できない。ある程度親の  
思いを汲みたいが、考え方がまるで違うので、嫌に  
なった。(関東、理系)

# REPORT ② 8月1日時点の就職活動実施者(68.7%)の実態

就職活動 実施者  
68.7%

## 【1】文・理/地域別に見た就職活動率

- 8月1日時点の学生の活動率は68.7%で、前月と比べると12.8ポイント減少した。
- 属性別で見ると、「理系」「関東」の活動率が低かった。

		8月1日時点 就職活動 実施者(%)	7月1日時点 就職活動 実施者(%)	8月-7月差 分(ポイント)
就職志望者全体		68.7	81.5	-12.8
文理別	文系	72.0	84.6	-12.6
	理系	61.7	74.9	-13.2
地域別	関東	64.3	77.6	-13.3
	中部	70.6	82.5	-11.9
	近畿	72.6	82.7	-10.1
	その他	70.9	86.9	-16.0

## 【2】就職活動の内容/量

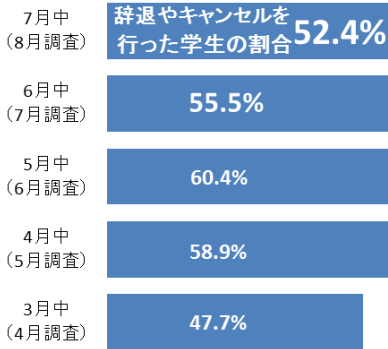
- 就職活動実施者に、7月中に行った活動内容を尋ねたところ下表の結果となった。各項目のうち、「情報収集の実施」(66.6%)、「面接などの選考受検」(66.5%)、「適性・筆記試験の受検」(55.3%)、「エントリーシートの提出」(51.4%)は5割以上の学生が実施している。
- 前月の活動との差分を見てみると、ほとんどの活動内容でマイナスの値となっており、学生全体では各活動内容の実施率が下がっている(実施者の活動内容数の一人当たり平均 6月:4.4⇒7月:3.8)。各活動内容で見ると、「個別企業説明会参加(対面)」は12.8ポイントの減少、「エントリーシートの提出」「適性・筆記試験の受検」「エントリー・資料請求」は6ポイント以上減少した。

■実施した就職活動の内容 ※活動を実施した人の割合(%)		情報収集の実施	OB・OG、 社会人への訪問	リク クルター との接 触	就職 情報 サイ ト登 録	資料 請求 の実 施	エ ン ト リ ー ・ 推 薦 で 応募	大 学 の 説 明 会 ・ セ ミ ナ ー 参 加	大 学 外 の 説 明 会 ・ セ ミ ナ ー 参 加	個 別 企 業 説 明 会 参 加 (対 面)	個 別 企 業 説 明 会 参 加 (We b上)	適 性 ・ 筆 記 試 験 の 受 検	エ ン ト リ ー シ ー ト の 提 出	面 接 な ど の 選 考 を 受 検	イ ン タ ー ン シ ッ プ へ の 参 加	そ の 他
7月の活動 (8月調査)	活動者全体	66.6	8.9	15.2	7.7	34.8	3.5	10.5	13.8	34.3	8.8	55.3	51.4	66.5	3.7	2.9
	実施者の、平均社数・ 件数・人数・回数		2.09社 2.78人	1.83社 3.36人	3.52件	14.62社	1.16社	3.72回	4.33回	6.38社	3.21社	4.72社	6.02社	4.62社	1.70社	
	文系	65.9	9.0	17.1	7.9	35.0	3.1	10.3	15.0	35.9	9.6	55.9	53.4	66.9	4.0	2.5
	理系	68.2	8.5	11.0	7.2	34.3	4.5	10.8	11.1	30.7	6.8	53.7	46.8	65.7	3.0	3.9
6月の活動 (7月調査)	活動者全体	68.8	9.9	16.1	11.4	41.1	2.5	12.7	19.6	47.1	11.3	61.9	59.4	65.7	4.6	2.9
	文系	70.5	10.8	18.0	11.4	42.1	1.8	12.9	21.6	50.0	12.2	64.0	62.7	66.1	4.4	3.0
	理系	65.0	7.7	11.9	11.4	39.0	4.0	12.0	15.3	40.8	9.3	57.3	52.4	64.8	5.1	2.7
7月-6月(全体)の差分		-2.2	-1.0	-0.9	-3.7	-6.3	1.0	-2.2	-5.8	-12.8	-2.5	-6.6	-8.0	0.8	-0.9	0.0

# REPORT ② 8月1日時点の就職活動実施者(68.7%)の実態

## 【3】 キャンセルや辞退の状況

- 7月中の就職活動で、キャンセルや辞退を行った学生の割合は52.4%であった。
- キャンセルや辞退をした内容(複数回答)については、「面接などの選考」「エントリーシートの提出」が2割超であった。



■ 辞退やキャンセルをした内容 (%) ※辞退やキャンセルをしたことが有る学生/複数回答

		社会人への訪問	OB・OG、リクレーターの接触	大学や先生の推薦で応募	大学の説明会・セミナー参加	大学外の説明会・セミナー参加	個別企業説明会参加 (対面)	個別企業説明会参加 (Web上)	筆記試験の受検	適性検査やエントリーシートなどの書類提出	面接などの選考を受検	インターンシップへの参加
7月中の活動 (8月調査)	全体	1.9	3.9	1.1	3.1	4.8	18.3	2.7	14.2	20.6	27.5	0.6
	文系	1.6	4.3	0.9	2.3	5.5	21.0	3.1	15.1	22.8	30.0	0.4
	理系	2.4	3.1	1.5	4.9	3.3	12.1	1.8	11.9	15.3	21.5	0.9
6月中の活動 (7月調査)	全体	2.4	3.4	0.9	2.4	6.2	22.5	3.4	13.0	24.8	22.0	0.3
	文系	2.5	3.9	1.3	2.5	7.2	24.0	3.4	13.9	26.4	21.8	0.2
	理系	2.1	2.2	0.2	2.2	3.8	19.1	3.6	11.0	21.1	22.5	0.5
7月-6月 (全体)の差分		-0.5	0.5	0.2	0.7	-1.4	-4.2	-0.7	1.2	-4.2	5.5	0.3

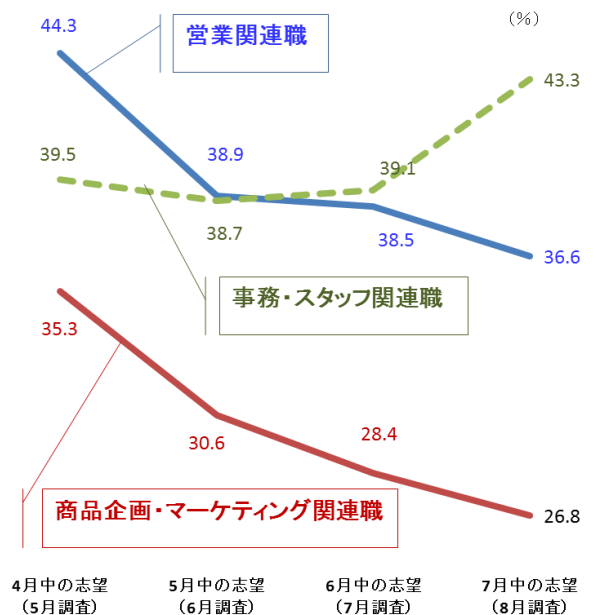
## 【4】 学生の志望状況 … 職種/業種/企業規模

### ■ ■ ■ 志望する職種 ■ ■ ■

- 7月中の就職活動で、志望していた職種(複数回答)の上位は、「事務・スタッフ関連職」(43.3%)、「営業関連職」(36.6%)、「商品企画・マーケティング関連職」(26.8%)であった。  
文系における「事務・スタッフ関連職」の志望は53.0%と半数以上となった。 ※下表参照
- 上位3職種の志望状況を、4月中~7月中で見ると、「事務・スタッフ関連職」は7月中で上昇、「営業関連職」「商品企画・マーケティング関連職」は減少傾向が見られる。 ※下グラフ参照

■ 就職活動実施者の志望職種 (%) ※複数回答

		まだ志望する職種が決まっていない	営業関連職	商品企画・マーケティング関連職	事務・スタッフ関連職	流通・サービス関連職	研究・開発関連職	生産・品質管理・設計関連職	土木・建築・設計関連職	コンピュータ・通信・ソフトウェア関連職	金融スペシャリスト	専門・スペシャリスト	クリエイティブ関連職	その他
7月中の志望 (8月調査)	活動者全体	9.5	36.6	26.8	43.3	11.5	7.9	11.1	2.2	10.9	5.6	9.6	6.3	0.9
	文系	10.5	40.9	28.0	53.0	13.3	1.7	5.0	0.4	6.6	7.2	7.8	6.1	1.1
	理系	6.9	25.8	23.9	19.1	7.1	23.2	26.3	6.6	21.4	1.5	14.3	6.8	0.3
6月中の志望 (7月調査)	活動者全体	11.3	38.5	28.4	39.1	12.2	8.0	11.1	2.1	12.2	6.0	11.6	7.0	0.6
	文系	12.0	44.1	31.5	47.2	14.9	1.4	3.6	0.1	8.2	7.1	10.3	7.5	0.9
	理系	9.4	24.9	20.8	19.5	5.6	23.8	29.3	6.9	22.1	3.3	14.7	5.8	0.0
7月-6月 (全体)の差分		-1.8	-1.9	-1.6	4.2	-0.7	-0.1	0.0	0.1	-1.3	-0.4	-2.0	-0.7	0.3



## REPORT ② 8月1日時点の就職活動実施者(68.7%)の実態

### ■ ■ ■ 志望する業種 ■ ■ ■

- 7月中に志望していた業種(複数回答)は、下表のようになった。※上位10業種まで掲載。
- 文系は、「銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫」(26.4%)が最も多かった。
- 理系は、「情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)」(21.9%)が最も多かった。

#### 《文系》

※複数回答  
※割合による降順 (10位まで)

	就職活動実施者の志望業種(%)		差分 (ポイント)
	8月1日 時点	7月1日 時点	
銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫	26.4	25.2	1.2
商社	17.5	18.2	-0.7
鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業	12.8	11.8	1.0
生命保険・損害保険	11.5	9.8	1.7
まだ志望する業種が決まっていない	11.4	10.2	1.2
官公庁	10.6	10.4	0.2
百貨店・スーパー・コンビニ・DIY・生活協同組合	9.4	9.2	0.2
情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)	8.9	13.5	-4.6
食品	8.6	12.1	-3.5
医療・福祉	7.7	7.0	0.7

#### 《理系》

※複数回答  
※割合による降順 (10位まで)

	就職活動実施者の志望業種(%)		差分 (ポイント)
	8月1日 時点	7月1日 時点	
情報サービス・調査業(ソフトウェア・情報処理等)	21.9	21.8	0.1
食品	19.6	18.8	0.8
官公庁	15.0	16.5	-1.5
医薬品	13.9	12.2	1.7
鉄道・道路旅客運送・海運・航空・その他の運輸業	11.3	8.7	2.6
電機・電子・OA関連・精密機器	10.7	9.8	0.9
自動車・鉄道・航空機等製造・同部品製造	9.6	9.3	0.3
医療・福祉	8.9	11.0	-2.1
機械・プラント・エンジニアリング	8.7	9.2	-0.5
商社	8.1	11.5	-3.4

※ 志望先は10%以上のものを太字、差分は+3ポイント以上は赤字・網掛け、-3ポイント以下は青字・網掛けとした。

### ■ ■ ■ 志望する企業規模 ■ ■ ■

- 7月に志望していた企業規模(複数回答)は、従業員数「1000~4999人」(32.2%)が最も多かった。
- 前月との比較では、「5000人以上」が5.9ポイント増加、次いで「1000人~4999人」が2.1ポイント増加した。その他の区分は、同水準もしくは減少している。

#### ■ 就職活動実施者の志望する企業規模 (%)

※複数回答

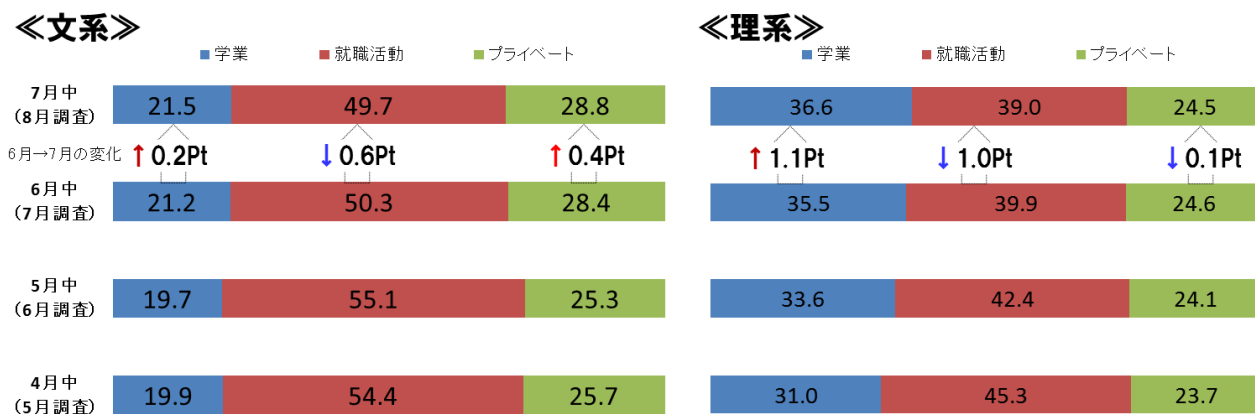
		まだ志望する企業規模が決まっていない	50人未満	50人~99人	100人~299人	300人~499人	500人~999人	1000人~4999人	5000人以上
		7月の志望状況(8月調査)	活動者全体	26.7	5.6	12.9	24.4	24.9	25.6
	文系	27.8	5.1	12.7	24.2	24.7	25.6	32.2	22.0
	理系	24.0	6.8	13.4	25.1	25.6	25.4	32.2	30.9
6月の志望状況(7月調査)	活動者全体	25.4	7.0	13.0	26.4	24.9	26.9	<b>30.1</b>	18.6
	文系	26.3	6.9	13.0	25.7	24.5	26.0	31.0	16.2
	理系	23.2	7.1	13.0	28.1	25.7	29.1	28.1	24.1
7月-6月(全体)の差分		1.3	-1.4	-0.1	-2.0	0.0	-1.3	<b>2.1</b>	<b>5.9</b>



## REPORT ② 8月1日時点の就職活動実施者(68.7%)の実態

## 【5】 学業・就職活動・プライベートが占める時間

- 7月中の時間を「100」とした場合の「学業／就職活動／プライベート」の割合を尋ねた結果、文系と理系で大きく時間の配分が異なるが、「就職活動」が徐々に減少、「学業」が徐々に増加という傾向は同様だった。(活動実施者平均)



## 【6】 就職活動への気持ちの高まり(コメント)

- 8月1日時点での就職活動への気持ちの高まりを「0～10」の11段階で学生の尋ねた。以下に、「8～10」と「0～3」を選んだ学生のコメントを紹介する。 ※「2015年8月度 就職内定状況(2016年卒)【確報版】より抜粋

## 「8～10」の学生のコメント

- 第一志望の企業の最終面接まで進むことができたので、今までの疲れを忘れ全身全霊で面接に挑みました。絶対に8月には就職活動を終えたいという気持ちでいっぱいでした。(「10」)
- 選考の早い企業に多くエントリーしていたため、7月で就活の第一回戦が終了した心持ちである。しかし、納得のいく結果が出なかったため、8月からの就職活動に焦りを感じている。(「9」)
- やっと自分の能力ややりたいことが明確になったので、これから大変なことがあっても乗り越えていこうと思うモチベーションが得られたから。(「8」)
- いよいよ面接が始まり、企業からの反応が実感できているので気持ちが高まっている。(「10」)
- 7月後半はほとんど予定がなかったが、8月から第一志望群の企業の面接があるので本番の面接に向けて気持ちを高めていった。(「9」)

## 「0～3」の学生のコメント

- 内々定を得たことで気持ちがゆるんでしまっている。(「2」)
- 3月から就職活動を続けているが、いまだに企業から内定をもらっていないため。就職活動がうまく進んでいないので、つまらなく、面倒になってきたため。(「2」)
- スーツが暑いのと、内定を持っているということで、少し身が入らなくなった。(「3」)
- 学校の研究が忙しくて気持ち的に就活どころではなかったから。(「2」)
- ここなら内定をもらえそうと思っていた企業の最終面接に落ちたから。(「2」)
- 3月からの就職活動に精神的に疲れ、授業・就職活動共にやる気が出なかった。ほぼ何もしていない状態だったから。(「1」)

※コメント内の(「 」)は、「高まり度」

株式会社リクルートキャリア 就職みらい研究所 (http://data.recruitcareer.co.jp/) 所長 岡崎 仁美

【本件に関するお問い合わせ先】 株式会社リクルートキャリア コーポレート戦略統括部 社外広報グループ宛 Mail: kouho@waku-2.com